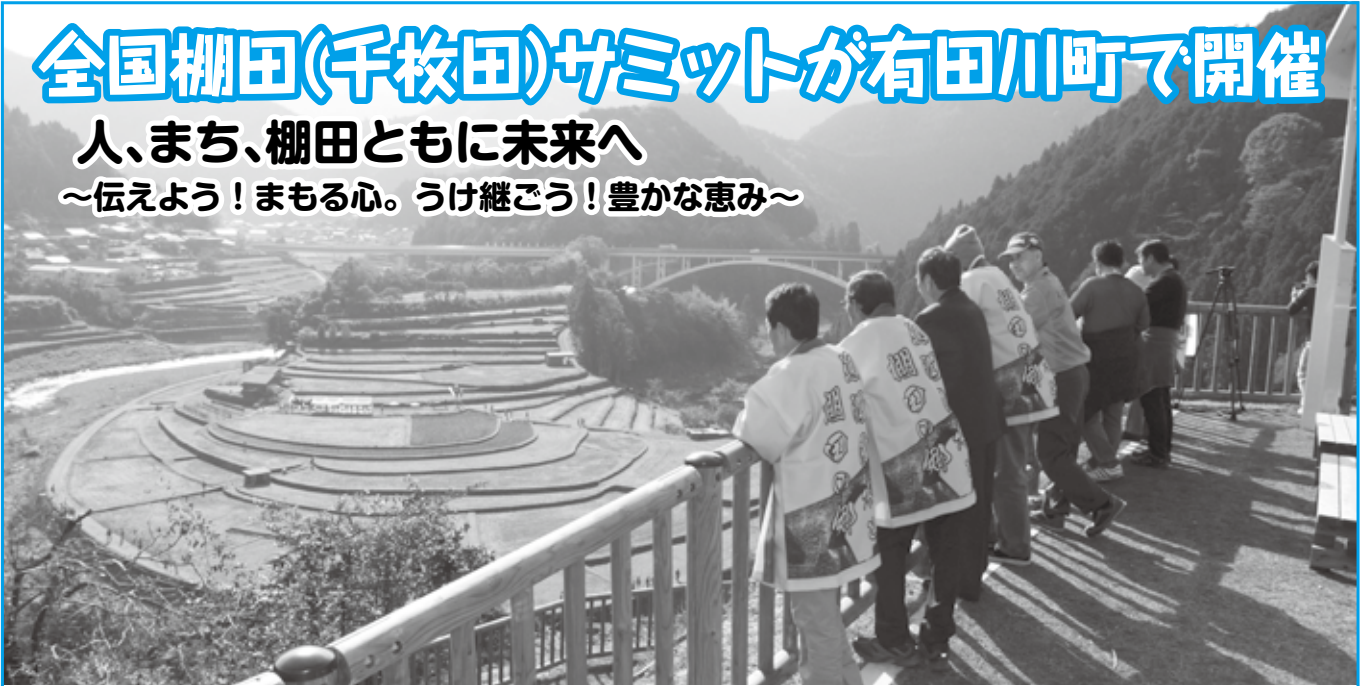


まちのわだい

全国棚田(千枚田)サミットが有田川町で開催

人、まち、棚田ともに未来へ

～伝えよう！まもる心。うけ継ごう！豊かな恵み～



第19回全国棚田(千枚田)サミットが11月8日(金)9日(土)有田川町で開催されました。棚田サミットとは、平成7年に高知県で開催されて以降、毎年全国各地で開催され、棚田地域の住民や自治体関係者が集まって、棚田の重要性や保全について学び、交流を深め、課題等について話し合いをするものです。8日(金)は、基調講演・事例発表・分科会・首長会議・全体交流会が吉備中学校体育館を主会場に行われ、9日(土)は清水地域での現地見学会、閉会式が開催されました。

有田川町の棚田は、全国棚田百選の「あらぎ島」が有名ですが、町内には他にもたくさんの棚田や段々畑があります。今回のサミットでは、先人の偉大な功績を讃え、景観の美しさと棚田の本質への理解を深めるとともに、持続的な保全活動を未来へ継承する必要性をメインテーマとし、これらを実践していくことが確認されました。

